

夏 ～平和への思いを語りつぐ～

絵本とヘルマンハーブと 7月20日開催



31人が参加し、優しい声の朗読と美しい音楽を楽しみました。平和への思いを胸に、涙を流される方も…。とても素敵な時間を過ごせました。



ヘルマンハーブの演奏方法に興味津々。先生に教わりながら、楽器を触らせて貰いました♪

さくらがわ楽習塾

マカロンのキーホルダー作り 7月23日開催

『さくらがわ楽習塾』とは・・・

桜川地区文化協会加盟団体が講師となり、日頃の練習や制作活動で得た知識や技術を生かし、地域の子どもたちの学びのきっかけ作りをする活動です。



今回は、「パンフラワー教室」が講師となり、小学生23人にマカロンのキーホルダー作りを教えてくださいました。基本の白い粘土に、赤・青・緑・黄色・ピンク・黒の粘土を混ぜて色粘土作りからスタート。なかなか思い通りの色にならず、先生にアドバイスをもらって作りました。



その後上下のマカロン部分と、間のクリーム部分を制作し、合体させてまわりにパーツやビーズ、ラメで仕上げて完成！

体験した子どもたちからは、「色粘土作りが難しかった。」

「まわりの飾り付けが楽しかった。」などの感想が聞かれました。



『夏休み宿題かたづけ隊』 8月2・3・4日開催

3日間に渡り小学生43人、応援の中学生が24人参加しました。最終日には、持ってきた宿題が終わってしまい、急遽宿題のプリントを追加!?みんなやる気満々!



1時間じっくり中学生にアドバイスをもらいながら勉強した後は、好きなボードゲームやカードゲームで対戦!3日には将棋も登場し、中学生がレクチャーして対戦!最終日の最後は、みんなで『だるまさんがころんだ』で遊びました。

みんな頑張ったね☆



イナシキッズ「木工教室」 8月6日開催

午前・午後に分けて小学3~5年生9人が参加し、小物入れを作りました。最初は、釘を打つのも一苦労。釘が曲がってしまい、先生に釘を直してもらいながら制作。後半の飾り付けは、それぞれの個性が出て、素敵な作品が仕上がりました。

先生のアドバイスを聞いて
もうすぐ完成。



まずは先生の説明を聞いて開始。

先生ヘルプ 😞



姉妹で協力!



日曜日はみんなでラジオ体操!

夏休み期間中の日曜日、9:30から公民館でラジオ体操をしました。みんなラジオ体操カードにスタンプを押してもらって、参加賞をゲット♪たくさんの方にご参加いただきました!



裏面に続く





竹あかりを作ろう！

8月20日開催



8/26の『夜の公民館』を灯してくれる竹あかり作りをしました。午前中は運営企画委員さん、午後からは3組9人の家族が参加しました。みんな集中して黙々と作業中。

教えてくれた瀬谷さん、谷野さん、丸田さんとハイポーズ！



公民館へ行こう！

シルバーリハビリ体操に参加しませんか？

シルバーリハビリ体操って・・・道具を使わずに、いつでも、どこでも、ひとりでもできる体操です。肩痛・膝痛・腰痛予防や転倒予防になり、楽しく“らく”に続けられます。

▶桜川公民館会場：大会議室

▶開催日時：毎週水曜日 午後2時から3時

▶参加資格：稲敷市在住の65歳以上

▶参加費：無料

▶持ち物：飲み物、タオル

▶問合せ先：090-2234-8732（宮本）



※その他会場についてのお問い合わせは、高齢福祉課いこいのプラザまで。

☎0297-63-1004

楽しいことで集まる公民館

認知症カフェ「さくらがわカフェ」

認知症カフェとは、認知症の方やその家族、認知症に不安のある方・地域の方々などが参加し、日頃の介護の悩みなどを自由に語り合う場です。

参加費は無料です。事前に申し込みの上、ご参加ください。

と き 9月1日(金)・12月1日(金)・R6年3月1日(金)
午後2時から午後4時まで

ところ 桜川公民館

申込み先 地域包括支援センター水郷荘 ☎0299-80-4535



9月の納税

○国民健康保険税 3期

○後期高齢者医療保険料 3期

こんにちは

地域包括支援センターです



『9月21日は世界アルツハイマーデー』です

「認知症」は誰にでも起こりうる脳の病気です。早期に診断を受けることで、その後の経過や介護負担も変わってきます。認知症（もの忘れ）で気になることがあったら、かかりつけ医や地域包括支援センターへ相談しましょう。

また、認知症を正しく理解し接することで、認知症の方やその家族が、住み慣れた地域で安心した生活を送ることができます。

認知症を正しく理解し、認知症の方とそのご家族を見守る「認知症サポーター養成講座」を実施しています。職場や地域の集まりなどに講師を派遣し、講座を開催することができます。詳しくは、地域包括支援センターにお問い合わせください。

問合せ先：地域包括支援センター ☎029-834-5353

編集後記

9月1日は「防災の日」です。今から100年前の1923年9月1日の関東大震災が由来となり、この震災を忘れず、災害に対する備えをしっかりと行おうと1960年に制定されました。万が一の場合に備えて、避難経路や避難の仕方の確認は大切です。

この機会に家庭でも、災害に備えての家族間の連絡方法・非常の持ち出し袋・避難場所などの確認をしましょう。

